

**「献身・誠実・尊重」**

校長 金田洋一郎

本校は昭和37年に創立し、『自立・協調・実践』を校訓に、「文武両道」「質実剛健」の校風で、工業技術者の育成に努めてきました。同窓生の数はすでに約1万2千名となり、世界を含め県内外において、さまざまな分野で活躍し、皆様の期待に十分に応えてきたものと自負しています。

創立58周年を迎え、改めて本校の歴史の重みを感じます。建学の精神を再認識し、「献身・誠実・尊重」を掲げ、「実社会で通用する人材の育成」を目指します。特に、「ものづくり教育」を推進し、ものづくりを通じた「人づくり・人間教育」に尽力します。目標を持ち、具体的な努力、真摯な取り組み、自他共に大切にしている心、生徒一人ひとりが社会の一員として自覚ある行動ができるようになることが大切です。それが、実社会で通用する「人材」の育成につながるものと確信しています。家庭・地域・学校との連携を密にして、生徒がそれぞれの思いを実現できるよう努めます。皆様方の御支援、御協力をお願いします。

校訓 『自立・協調・実践』

実社会で通用する  
人材の育成

総合評価計画について

- ◎意義 本校が重点的に取り組む内容を掲げたものです。この目標を達成するため努力します。
- ◎情報の発信 本校のホームページや各種メディアで最新の状況をお知らせし、開かれた学校づくりを推進します。
- ※アドレス <https://nihonmatsu-th.fcs.ed.jp/>
- ◎評価 学校評議員、保護者等の意見を踏まえて、年度末に総合的な評価をします。
- ◎意見要望 総合評価全体は、「二本松工業高校学校評価委員会」が担当します。御意見・御要望をお寄せください。

専門性の育成

安全性の育成

社会性の育成

努力目標 I

確かな学力を身につけさせます

- ①基礎・基本の定着をさせます。
  - ・少人数授業やTTによる授業を充実させ、基礎・基本の定着を図ります。
  - ・わかる授業を実践します。
- ②学習する姿勢を身につけさせます。
  - ・興味関心・意欲を高める授業を進め、自ら学習する姿勢を持つよう工夫します。
- ③教員の指導力向上に努めます。
  - ・各種研修会や公開授業を通して、授業力の向上と改善を行います。
  - ・ICTを活用した授業について研究を進めます。

努力目標 II

ものづくり教育を充実します

- ①国家資格や各種検定試験に挑戦させます。
  - ・自分の将来の可能性を拡充するため、自らが年間の目標を設定して資格取得に計画的かつ積極的に取り組みます。
- ②検定試験や資格取得の指導法と講習を充実させます。
  - ・指導法を工夫し、生徒に合った学習法で、資格取得を支援します。
- ③ものづくりを通して、各種競技大会で上位大会を目指させます。
  - ・各種競技大会で入賞、上位大会への出場を目指します。
  - ・ものづくりにおける試行錯誤を経験させるよう、指導します。

努力目標 III

規範意識を身につけさせます

- ①規範意識を高め、規律ある生活態度を身につけさせます。
  - ・TPOに応じた態度、言葉遣いができるように指導します。
  - ・実社会で通用する人材として、身だしなみを整える意識を醸成します。
  - ・学校いじめ防止基本方針を推進します。
- ②安全意識を高めさせます。
  - ・授業中の事故ゼロとなるよう、安全教育を行います。
  - ・日常生活や実習などにおいて、工業5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の重要性について指導します。
- ③情報モラルを向上させます。
  - ・ネット社会に対応した、情報の取り扱い、モラルについて指導の徹底を図ります。

努力目標 IV

キャリア形成を支援します

- ①早期に進路意識を高揚させ、実社会で役立つ優れた人材を育成し、100%の希望進路実現をさせます。
  - ・段階を踏んだ進路指導や実践的支援を行うことで、キャリア形成を進めます。
- ②進路希望に沿った適切な学習ができるよう支援します。
  - ・入学当初から進路について考え、学習に取り組めるよう指導します。
- ③地域や企業との信頼関係を築きます。
  - ・専門高校における地域産業連携事業、外部講師講座、教員による企業訪問、生徒の企業見学、進路説明会、インターンシップなどの充実を図ります。

努力目標 V

豊かな心をはぐくみます

- ①礼節を重んじ、人としてのモラルの向上に努めさせます。
  - ・挨拶を励行します。
- ②教室の清掃及び校舎内外の美化に努め、公共心を養わせます。
- ③学校行事などへの積極的な取り組みを行わせ、豊かな心や協力・協働する心を培います。
- ④カウンセリングを通し、生徒の心のケアに努めます。
- ⑤図書館、視聴覚室などの利用を通して、文化を理解し尊重する態度の育成に努めます。
- ⑥芸術鑑賞を通じて豊かな感性の育成に努めます。

努力目標 VI

健やかな体をはぐくみます

- ①日々の活動の中で、たくましい体の育成を目指させます。
- ②部活動で上位大会を目指させます。
  - ・継続的な練習を積み重ねて技術の向上を図り、上位大会出場を目指せる指導をします。

不祥事防止について

- ①教職員の服務規律の徹底。
  - ・教職員が高い倫理観と自律心を保持し、使命感や誇りを高め、服務倫理意識の向上を図ります。
- ②心の交流を推進します。
  - ・校内外の「ホッと話す話」を共有し、心にゆとりを持った教育に努めます。